

地域で共同広げる2010年春闘（市内版）

2・19地域総行動報告から

東成労連・・労組訪問4カ所のうち2カ所と最低賃金署名で懇談。ヤマトプロテックは書記長が「執行委員会で検討」。有光工業は副委員長が同趣旨の応対。

西区労連・・2人で10カ所訪問。6組合と対話。

南大阪・・・春闘テープを使い宣伝カー展開。上本町駅前、生野区役所前、阿倍野ハローワーク前で宣伝。「許したらあかん！たたかわなあかんで！」と通行人から励ましの声も。

都島労連・・「アルバイトしないと生活できない」という受験帰りの中学生や、「国内では派遣切りしといて、アメリカでは不良品売って、トヨタは日本の恥さらしや！頑張って！」という女性など50人が最賃署名。

北区労連・・朝は南森町など4駅でビラ配布。午後からは48人が争議要請行動、労基署要請行動、宣伝行動など、夜は中央区労連と「御堂筋トワイライトデモ」。参加者のべ90人。春闘ビラ350枚を配布。

大阪市と茨木市の非正規雇い止め強行に抗議を！

大阪市の約500名の非常勤保育士に対して、今年に入り突然、論文と試験による選考を行うことを通知。100人から150人の非常勤保育士が「試験不合格」を理由に雇い止め（首切り）される事態が予想されます。

茨木市については、非常勤の学童保育指導員を「任期付き短時間職員制度」に切り替え、公募による試験を行い「不合格＝雇い止め（首切り）」としたもの。組合との交渉では「経験と人物を重視したい」と回答しておきながら試験では合格者58人

（うち現役47人、新規応募者11人）不合格19人

（うち現役16人）となっており、明らかに回答との違いがあります。 ↑ 茨木の市民集会（3・10）



* 大阪市への抗議

FAX 06-6202-6950

* 市公労・市労組への激励

FAX 06-6208-0510

* 茨木市への抗議

FAX 072-620-1710

* 茨木市教育委員会への抗議

FAX 072-623-3999